

2026年7月9日

報道関係各位

中部マーケティング協会
名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
Tokai Open Innovation Complex 名古屋サイト

ビジネス始動！産学×異業種共創イベントに約80名が集結 イベント後協業に向けたミーティングやPoCなど具体的な動きも

～中部マーケティング協会と名古屋大学が初共催。企業の「新規事業担当者」と
「名古屋大学 URA」の直接マッチングで地域発オープンイノベーションの創出へ～

中部マーケティング協会（所在地：愛知県名古屋市、会長：佐々木一郎）、名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部（所在地：愛知県名古屋市、本部長：小橋眞）、及び Tokai Open Innovation Complex 名古屋サイト（以下 TOIC NAGOYA）は、2026年6月26日（金）、TOIC NAGOYAにて「新規事業協創 LABO」を開催しました。当日は約80名の新規事業担当者および名古屋大学 URA が一堂に会し、活発な交流と対話が展開されました。イベント後には協業に向けたミーティングの実施や具体的なビジネス連携の動きも生まれており、産学×異業種共創の場として手応えのある初開催となりました。

■ 開催概要

イベント名	新規事業協創 LABO
開催日時	2026年6月26日（金）18:30～20:30
開催場所	名古屋大学 TOIC NAGOYA （愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学東山キャンパス内）
参加者数	約80名
主催	中部マーケティング協会
共催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部／TOIC NAGOYA
参加費	3,000円（税込）



▲ 当日の集合写真

■ 開催背景

本イベントは、中部マーケティング協会が主催し毎回約 100 名が参加する「新規事業担当者交流会（仮）」から派生したスピンオフ企画として、名古屋大学との初の共催により実現しました。現場の新規事業担当者から多く聞かれる「社内に相談相手がない」「協業先や研究機関との接点がない」といった課題を背景に、企業の実務担当者と名古屋大学 URA（University Research Administrator）が直接出会い、実践的な産学共創を生み出すことを目的として企画されました。

■ 当日のプログラム

当日は以下の 3 つのプログラムを実施しました。

【Academic クイックピッチ】 名古屋大学 URA が、半導体・量子・電池、AI・マテリアル・高分子、バイオ・資源・GX、合成生物学、産学連携・スタートアップ支援など多彩な研究シーズをピッチ形式で紹介。参加者の多様な事業ニーズとの接点創出を図りました。

【テーブルトーク】 テーマ別のテーブル構成で少人数ディスカッションを実施。自社の事業領域に近い課題を持つ参加者同士が深く対話できる環境を提供しました。

【パワーマッチング】 時間制限付きの強制相手変更による名刺交換プログラム。業種・業態・所属の異なる多様な参加者との出会いを効率的に創出しました。

■ 参加者アンケート結果（回収数：24件）

イベント終了後に実施したアンケートでは、以下の結果が得られました。

◆ 各プログラムの満足度

項目	大変満足	満足	やや不満	満足率
全体満足度	13名	11名	0名	100%
Academic クイックピッチ	4名	12名	8名	67%
テーブルトーク	15名	9名	0名	100%
パワーマッチング	15名	9名	0名	100%

◆ 今後の開催希望

次回開催希望については、回答者全員が「希望する」と回答。開催時期については6ヶ月以内希望が14名（58.3%）と最多でした。

◆ 交流会後の具体的な動き

アンケート回収時点で、協業に向けたミーティング実施が3名、意見交換等のミーティング実施が2名、具体的な協業（POC等）が1名、ビジネスにつながった事例が1名と、イベントを契機とした具体的なアクションが複数確認されました。

■ 参加者の声（アンケート自由記述より）

「今後も積極的に参加させていただきたいです」（20代／建設・インフラ）

「はじめての交流会でしたが、他業種の方との交流を通じて今後の市場動向や企画案等のお話ができ、参考になるご意見を多数いただきました」（20代）

「今回はテーマ別に机が別れており、マッチング相手探しが行い易かったことが良いと思います」（40代／機械・ロボティクス）

「Academic クイックピッチのお話は新規開拓に関わる人間として非常に興味深いものも多く、企画としては大変満足しております」（20代）



▲ リラックスした雰囲気の中、名刺交換から一歩踏み込んだ技相談が行われた様子

■ 今後について

今回のイベントを皮切りに、産学共創による新規事業の協業・価値創出の場として、「新規事業協創 LABO」の継続的な開催を検討してまいります。アンケートでは、テーブルトークとクイックピッチの時間分離や参加組織のピッチ枠の設置など、運営改善に関する建設的な意見も多数寄せられており、次回以降のプログラム設計に活用していく予定です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

中部マーケティング協会 担当：古池・夏秋・中川・岩本・植田・伊藤

MAIL：mg_info@cpc.or.jp

TEL：052-221-1261

東海国立大学機構 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 担当：成田

MAIL：narita.takanobu.b0@f.mail.nagoya-u.ac.jp

TEL：052-789-2977

■ 組織概要

中部マーケティング協会

組織名：中部マーケティング協会

所在地：愛知県名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 11 階

代表者：会長 佐々木 一郎

事業内容：

当協会は、総合的なマーケティング活動の進歩・向上を図ることを目的として設立されました。企業の持続的成長を支え、グローバル競争を勝ち抜くために「市場と顧客」に視点をおきながら、現地現物主義に基づいた実務に直結する情報鮮度の高い各種講演会、見学会を企画・運営しています。企業の最新マーケティング事例やトレンド情報の提供などを通じて企業活力向上に貢献するマーケティングの普及啓発団体です。



設立：1959年8月13日

HP：<https://www.cpc.or.jp/mg/>



組織名：国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

所在地：愛知県名古屋市千種区不老町

代表者：本部長 小橋 眞

事業内容：学術研究支援、産学官連携、知財活用、人材育成等の推進

設立：2013 年

HP：<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/>



組織名：国立大学法人東海国立大学機構

Tokai Open Innovation Complex 名古屋サイト
(TOIC NAGOYA)

所在地：愛知県名古屋市千種区不老町

代表者：管理責任者 小橋 眞

事業内容：

東海国立大学機構の研究リソースを活かし、先端素材、カーボンニュートラル、DX を中心としたオープンイノベーションを推進する産学融合拠点。産学交流、起業活動、共同研究を支援する各取組みを連携して実施することにより、企業やベンチャー、行政など多様なステークホルダーとの新たな出会いを生み出し、イノベーションの創出を実現します。

設立：2024 年 5 月

HP：<https://toic-n.aip.thers.ac.jp/>

